



2023年12月14日

各位

会社名 株式会社アールプランナー  
代表者名 代表取締役社長 梢 政 樹  
(コード番号:2983 東証グロース・名証メイン)  
問合せ先 取締役 C F O 舟 橋 和  
(TEL. 052-957-5860)

## 2024年1月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年3月16日に公表した2024年1月期通期連結業績予想について、下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 連結業績予想の修正について

2024年1月期通期連結業績予想数値の修正 (2023年2月1日～2024年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	34,000	830	600	400	74.48
今回修正予想 (B)	31,300	400	227	130	24.23
増減額 (B - A)	△2,700	△430	△373	△270	
増減率 (%)	△7.9	△51.8	△62.2	△67.5	
(ご参考) 前期実績 (2023年1月期)	31,244	692	506	327	61.06

### 2. 連結業績予想の修正の理由

住宅業界におきましては、コロナ禍での戸建住宅需要も一服し、また、物価や建築コストの上昇によって消費マインドの低下等が懸念される中、国土交通省発表の新設住宅着工戸数も弱含みで推移しており、住宅業界を取り巻く環境は厳しい状況にあります。

当社グループでは独自のマーケティング戦略により、当連結累計期間における受注高・総受注棟数が好調に推移しておりますが、売上高につきましては、土地情報力を強みに土地販売区画数を伸ばし前期を上回る見込みで推移しているものの、不動産市況が低迷する中で分譲住宅の販売棟数が伸び悩んでおり、当初計画を下回る見込みです。

利益面につきましても、注文住宅に関しては販売価格の改定や一部建築資材の値下がり等により売上総利益率が改善しているものの、分譲住宅に関しては在庫状況のバランスを考慮し、一部あった長期在庫の販売を促進したことが売上原価を押し上げる要因となっており、売上総利益が減少し、各段階利益の引き下げにつながっていることから、当初計画を下回る見込みです。

なお、配当予想につきましては、修正の予定はありません。

(注) 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上